

指揮
鈴木優人
Masato SUZUKI

フレッシュ
名曲コンサート

鈴木優人 × 鈴木愛美 × 新日本フィル

© Marco Borggreve

第12回浜松国際
ピアノコンクール
日本人初優勝

ピアノ
鈴木愛美
Manami SUZUKI

オール・ベートーヴェン・プログラム

ベートーヴェン没後200年に聴く名曲

「皇帝」

ベートーヴェン／序曲『コリオラン』

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」

● ピアノ：鈴木愛美

「田園」

ベートーヴェン／交響曲第6番 ヘ長調「田園」

管弦楽
新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

© K.Miura

2027年
(令和9年)

27日 15:00開演
(14:15開場)

練馬文化センター大ホール

チケット料金 [全席指定]

S席 3,800円 / A席 3,000円 / 車いす席 1,900円

練馬文化センター友の会 なりぶんフレンズ会員 (2枚まで)

S席 3,420円 / A席 2,700円 / 車いす席 1,710円

◆ 学生券の取扱いあり (25歳以下・要学生証提示・枚数限定)

※S・A席を一般料金の半額でお求めいただけます。※他の割引サービスと併用できません。

※一般発売日より取扱い(先行販売は対象外) ※詳しくはホームページまたはお問い合わせください。

14:35~14:45 マエストロ鈴木優人によるプレトークを開催!

一般発売 2026年9/29(火)10:00~ 電話・WEB予約受付開始

先行販売 なりぶんフレンズ優先: 9/1(火)~9/14(月)
申込期間(抽選) 練馬文化センターWEB先行: 9/18(金)~9/21(月・祝)

練馬文化センタープレイガイド

予約電話 03-3948-9000 (10:00~17:00)

WEB <https://www.neribun.or.jp/nerima.html> [要利用登録(無料)]

窓口 練馬文化センター・大泉学園ゆめりあホール (10:00~20:00)

※窓口販売は9月30日(水)10:00から行います。ただし予約初日に予定枚数が終了した場合、取扱いはありません。

※予約初日は座席をお選びいただけません。

※車いす席、ヒアリンググループ受信機をご希望の方は予約電話までお申し込みください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※本公演は公演中止、延期以外でのチケットの払い戻しはいたしません。あらかじめご了承ください。

全席でヒアリンググループをご利用いただけます!

問合せ



練馬文化センター
NERIMA CULTURE CENTER

(公益財団法人練馬区文化振興協会)

☎ 03-3993-3311

✉ info-neri@neribun.or.jp

主催: 練馬文化センター (公益財団法人練馬区文化振興協会)

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力: 東京オーケストラ事業協同組合

後援: 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ビティナ)

練馬文化センターHP



大注目のピアニスト鈴木愛美による「皇帝」、
マエストロ鈴木優人と新日本フィルが紡ぐ名曲「田園」、
至高のオールベートーヴェン・プログラム！

次代を担う若手演奏家をソリストに迎え、気軽にクラシックの名曲に親しんでいただく「フレッシュ名曲コンサート」。2027年のベートーヴェン没後200年という節目に、最高峰の傑作であるピアノ協奏曲第5番「皇帝」と、美しい自然の息吹を描いた交響曲第6番「田園」をお届けします。

ピアニストは、2024年「第12回浜松国際ピアノコンクール」で日本人初となる第1位を受賞し、今最も注目を集める鈴木愛美が練馬文化センターに初登場！

指揮のみならず、古楽器奏者・作曲・演出など多方面で活躍するマエストロ鈴木優人を迎え、新日本フィルハーモニー交響楽団との熱演をお楽しみください。開演前のマエストロによるプレトークも必聴です！



© Marco Borggreve

指揮 鈴木優人 Masato SUZUKI

バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、関西フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、アンサンブル・ジュネシス音楽監督。読売日本交響楽団指揮者／クリエイティブ・パートナーを2026年まで6年間務める。2025年のBCJヨーロッパ公演にて自身の補筆校訂版によるモーツァルト《レクイエム》を7都市で指揮。同年11月にはバリ管弦楽団と初共演し、現地で好評を博した。鈴木優人プロデュース・BCJオペラシリーズでは、《ボッペアの戴冠》、《リナルド》(第19回佐川吉男音楽賞受賞)、《ジュリオ・チェザレ》を指揮。BUNKAMURA PRODUCEのモーツァルト・オペラシリーズでは、《魔笛》(2024年/美術:千住博)、《ドン・ジョヴァンニ》(2025年/美術:杉本博司)に続き、2026年2月に上演した《フィガロの結婚》(美術:隈研吾)が、過去2公演を凌ぐプロダクションとして高く評価された。

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。第71回芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、九州大学客員教授、神戸松蔭大学客員教授。



© 井村重人

ピアノ 鈴木愛美 Manami SUZUKI

2024年、第12回浜松国際ピアノコンクールにて日本人初となる第1位、および室内楽賞、聴衆賞、札幌市長賞、ワルシャワ市長賞を受賞。2023年、第92回日本音楽コンクールピアノ部門第1位および岩谷賞(聴衆賞)、野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞、INPEX賞受賞。第47回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞、あわせて、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞受賞。これまでに、読響、東響、東京フィル、日本フィル、東京シティ・フィル、新日本フィル、大阪フィル、関西フィル、日本センチュリー、京響、名古屋フィル、セントラル愛知、札幌、静響、群響、アンサンブル金沢、広響等と共演。今後、N響との共演も予定している。2002年大阪府出身。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)首席卒業。同大学大学院修士課程首席修了。浜松国際ピアノアカデミー、霧島国際音楽祭に参加。

管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団 New Japan Philharmonic

「一緒に音楽をやろう!」1972年、小澤征爾、山本直純の下、自主運営のオーケストラとして創立。1997年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日常の練習と公演を行う日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会、特別演奏会、楽員プロデュース「室内楽シリーズ」のほか、地元の学校体育館や小中学校の音楽授業、各種施設の訪問など、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任、歴代の指揮者には、初代音楽監督・小泉和裕(1975年～79年)、第2代音楽監督・井上道義(1983年～88年)、第3代音楽監督・クリスティアン・アルミンク(2003年～13年)、第4代音楽監督・上岡敏之(2016～21年)。その他、ダニエル・ハーディングがMusic Partner of NJP(2010～16年)、インゴ・メッツマッハーがConductor in Residence(2013～15年)、久石譲が新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)音楽監督(2004～25年3月)、Music Partner(2020～25年3月)を務めた。受賞歴に第3回三菱信託音楽賞奨励賞、第18回三菱UFJ信託音楽賞、第22回ミュージック・ペンクラブ音楽賞等多数。

2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。



© K.Miura

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp
公式X: @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil
公式Instagram: newjapanphil



練馬文化センター
NERIMA CULTURE CENTER

〒176-0001 東京都練馬区練馬1-17-37

西武池袋線、西武有楽町線、都営地下鉄大江戸線
「練馬駅」中央北口より徒歩1分



音声コード

